

1 22年度保護者による学校評価について

- (1) 21年度同様、概ね75%程度の保護者が、学校に対する評価は良いと回答している。
- (2) 21年度とグラフの傾向では大きな差はないが、授業に関する質問項目での評価が少しだけ良くなっている。

2 22年度生徒による学校評価について

- (1) 概ね50%程度の生徒が、学校に対する評価はだいたい良いと回答しているが、15%程度の生徒が職員の指導方法や生徒理解について不満があるとしている。
- (2) 項目16校則に関する指導の共通実践に対する不満も25%程度ある。
- (3) 平日の宅習時間は21年度より大幅に増加している。しかし、土日では依然として宅習時間が少ない。普通教科での宿題が昨年より多いようである。
- (4) 交通安全の面での項目20「吹上高校生のマナーはよいか」で、50%以上の生徒が悪いと答えており、20%程度が速度違反、30%程度が一旦停止違反をしていることが項目20、21からわかる。
- (5) 項目1「吹上高校に入学して良かった」が前年度より20%程度減少している。

3 22年度職員による学校評価について

- (1) 21年度よりはマイナスの職員評価は減少している。特に項目10教職員の協力態勢は改善されつつあるように思う。
- (2) 概ね職員はどの項目も自分は努力していると80%程度回答しているが、生徒は60%程度しか教職員を良く評価しておらず、職員対生徒での認識に隔たりがある。特に職員は項目12、13で「自分は生徒理解をしている」と90%程度が回答しているが、実際生徒は項目12、13で50%しかそのように思っていないことがわかる。